

つなげようリサイクルの輪

市民の皆さんに分別してお出しいただいた、電池や蛍光灯管、資源ごみ、プラスチック資源、古紙・衣類はどのようにリサイクルされているかご存知ですか？

ここでは、それぞれのリサイクルの流れをご説明します。
せっかく資源をたくさん集めても、それらが使用されなければ、リサイクルの輪はそこで途切れてしまい、結局はごみとなってしまいます。
市民のみなさんも、商品を買うときには再生品を積極的に選んで、リサイクルの輪をつなげましょう！



会社や商店等の家庭以外から出るものは受付できません

蛍光灯管

受付できないもの



受付できるもの



電池

受付できるもの



受付できるもの



受付できないもの



※ボタン電池は、販売店などに設置されている回収箱をご利用ください。

回収方法等については、14ページをご参照ください

蛍光灯管は、ほとんどがガラスで作られています。
また、蛍光灯管の中には水銀が入っています。
回収された蛍光灯管は、破碎・分別され、ガラスはグラスワールなどに再利用され、水銀はまた水銀として再利用されます。



乾電池は、二酸化マンガン、亜鉛、鉄、炭素棒などで作られています。
回収された乾電池は、解体・分別されて鉄の原料などにリサイクルされます。



回収されたリチウムイオン電池等は、破碎・熱処理されて、ステンレス原料などにリサイクルされます。

解体・分別・処理



ガラス

水銀として再利用

解体・分別・処理



鉄の原料



破碎・熱処理等



ニカド電池原料として再利用

ステンレス原料・特殊鋼原料として再利用

鉄として再利用

資源ごみ

- 空き缶 飲料水・食用品・日用品などの金属製の空き缶で一斗缶以下の大きさのもの
- 金属製の生活用品 なべ・灰皿・アルミ箔などの金属製の生活用品で最大の辺又は径が30cm以下のもの、あるいは棒状で1m以下のもの(ただし、ホール製品、家電製品は除く)
- スプレー缶・カセットボンベ類 必ず中身を使い切り、穴をあけずに透明又は半透明の袋に入れ、その他対象品目とは別袋でお出しください
- 空きびん 飲料水・食用品・日用品・化粧品などのガラス製の空きびんで、一升びん以下のもの
- ペットボトル しょうゆ・飲料用・酒類等のペットボトルで、ラベルなどの部分にPETの表示があるもの 「みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト」に取り組まれている地域の皆さまは、その活動にペットボトルもお出しください。

プラスチック資源

プラスチック資源とは?

① 容器包装プラスチック 「容器」とは商品を入れるもの(袋を含む)、「包装」とは商品を包むもので、容器包装プラスチックとは、その中身を出したり、使ったりした後、不用となるプラスチック製の容器や包装のことといいます。



② 容器包装プラスチックにはマークが表示されています。



③ 製品プラスチック 100%プラスチック素材で出来ている製品



古紙・衣類

6品目に分けてお出しください

- ① 新聞・折込チラシ
- ② 段ボール
- ③ 紙パック
- ④ 雑誌
- ⑤ その他の紙
- ⑥ 衣類



資源ごみやプラスチック資源、古紙・衣類の詳しい分別方法や対象品目、出し方の注意等については11・12ページ、または大阪市ホームページ「ごみの出し方」から、それぞれのページへ移動してご覧ください。

